

糖尿病患者さんの治療目標

※目的は、合併症阻止 そして元気で長生きする

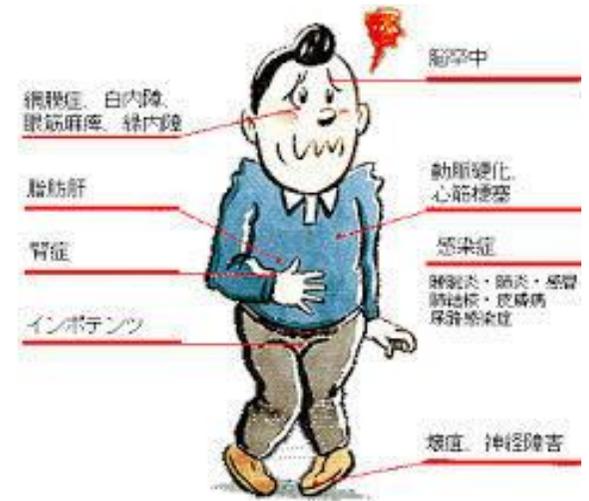
高血糖がもたらす血管の動脈硬化により、命の危険と身体的不自由にならない為に良いコントロールを維持する

治療目標値

- 1.空腹時血糖130mg/dl以下、食後2時間180mg/dl以下を目指す
- 2.HbA1c：7.0%以下
- 3.LDL-C：120未満 脳、心臓、下肢動脈硬化症ある人は、100未満
- 4.HDL-C：40以上
- 5.中性脂肪：空腹時150未満

6.禁煙

- 6.体重は標準体重が良いが、肥満の人は現在の体重より5%減量しましょう
 - 7.HbA1cは、どんなに困難であっても8%未満、正常化を目指すなら6.5%未満
- ※ 年齢もありますから、HbA1cの目指すところは、個別で決定



HbA1cが悪いと、傷が出来ても治りにくい、癌が出来てもすぐに外科医が手術に踏み切れない（感染リスクから）

糖尿病コントロールが優先されて、がん治療をするのにロスタイムができてしまう

がんの進行が早ければ、治癒が望めなくなってしまうので、いつでも手術にいけるデータの保持が大切です

外科的処置や手術をして貰うには、HbA1cは7.5~7.0%以下はいつでも維持しましょう

糖尿病は、いいコントロールを維持する為に分からない事や不安などは相談して下さい

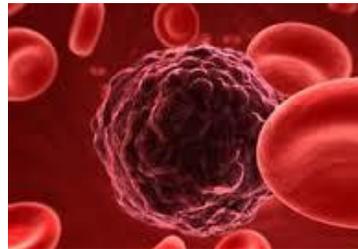
8



糖尿病の慢性合併症

細小血管障害	大血管障害
<p>① 糖尿病網膜症 (目に起こる合併症) 網膜の血管に障害が起こり、視力障害の引き起こります。</p> <p>② 糖尿病腎症 (腎臓に起こる合併症) 腎臓の働きが低下し、体内に老廃物がたまるようになります(尿毒症)。末期に至ると透析になります。</p> <p>③ 糖尿病神経障害 (神経に起こる合併症) 手足のしびれや痛みなど、末梢神経障害の自覚症状があらわれます。自立神経障害が起ると、発汗異常や手足の冷え、立ちくらみ、腸胃障害(胃腸)などのさまざまな症状がでます。痛みを感じにくくなり、足の腫れに気づかず足を傷つけやすくなります。</p>	<p>脳梗塞 狭心症 心筋梗塞</p> <p>閉塞性動脈硬化症 足の太い血管の詰まりや狭窄が起ると、歩行困難、冷感、凍傷、壊疽を招きます。</p>

①②③は3大合併症とよばれています。



HbA1cが8.0以上じゃ、すぐに対応して貰えないよ